

令和7年度 事業報告書

1. 事業概要

我が国の社会経済はコロナ禍からの回復を経た一方、物価高騰や労働力不足など地域社会を取り巻く課題は依然として山積しており、少子高齢化の進行、多様な働き方の普及、デジタル化の急速な進展により、高齢者の活躍の場はさらなる転換期を迎えています。

こうした状況のもと、当シルバー人材センターは、地域に根ざした高齢者就業の機会を提供することを通じて、生きがいの充実や健康増進、社会参加を促進し、地域の担い手としての役割を着実に果たしてまいりました。

令和7年度は、令和6年11月施行の「フリーランス新法」への対応として導入した「包括的契約方式」のさらなる定着を図るとともに、就業環境の整備、安全・適正就業の徹底、デジタル活用の推進に継続して取り組みました。また、令和6年度に開設した「シルバー農園」は2年目を迎え、さつまいも・たまねぎの植付け・収穫・販売に加え、夏野菜の販売にも新たに着手し、会員の活躍の場の拡大に努めました。

会員数については、令和7年度末時点で317名となり、前年度と比較して10名増加しました。受託事業の契約金額は1億3,904万円（前年度比156万円減）、労働者派遣事業は5,249万円（同1,182万円増）、全体の契約金額は1億9,153万円（同1,025万円増）となり、着実な回復と成長が見られました。

安全就業の面では、「自らの身は自らが守る」を基本姿勢に、「事故ゼロ」の実現を目指し、安全講習の受講徹底やSMSによる注意喚起など、地道な取り組みを継続しました。その結果、傷害事故は2件の発生にとどまり、賠償事故の発生はありませんでした。引き続き「事故ゼロ」に向け、安全就業のさらなる徹底を図ってまいります。

以下、令和7年度において、次の項目を重点目標に掲げ実施しましたのでご報告いたします。

（1）安全・適正就業の徹底

- ① 会員一人ひとりの安全就業に対する意識の高揚と自己啓発を推進するため、全ての会員は必ず年間1回以上の講習・研修会の受講を徹底

★印 講習・研修会 5講習を開催 延べ204名受講

- ② 会員自らの健康管理のため、健康診断受診の促進（５月全会員へ通知）
- ③ 安全就業チェックシートを活用した安全保護具等の装着及び安全作業の徹底
- ④ 安全パトロールの強化（屋外作業現場のパトロールの実施 年４回県連合との合同）
- ⑤ ★草刈り講習会、チェンソー使用講習会の受講の義務化（２年に１回）
- ⑥ 草刈り作業による石飛ばし事故防止の徹底（石が飛びにくい草刈り刃及びハサミ刈り式アタッチメント使用の義務化）
- ⑦ 班員全員の安全意識向上のため剪定班・草刈り班における統率リーダーを設置
- ⑧ 契約書等締結の励行や内容を点検し、安全就業の適正化に取り組むとともに、法令順守の徹底を図る
- ⑨ ★安全・適正就業講習会や安全救急講習会の実施
- ⑩ 就業途上の交通事故防止の徹底ならびに行政と連携した高齢者事故防止対策の推進（交通安全講習会・テレマティクスタグの活用による安全運転診断の実施）
- ⑪ SMS・LINE アプリにより、熱中症や気象警報への警戒、事故発生を踏まえた注意喚起を実施
- ⑫ 国が作成した「適正就業ガイドライン」による適正就業の徹底
- ⑬ 熱中症対策の徹底（こまめな声かけ、就業時間の短縮、リーフレットの配布等）

（２）就業開拓と新しい分野の事業の推進

- ① 「シルバー派遣事業」の就業開拓（県シルバー連合を派遣元として、事業拡大の取り組み）
- ② 市内各企業や一般家庭における就業開拓（過去の発注先の見直しを含む）
- ③ 育児支援（子ども一時預かり）、介護、福祉・家事援助サービス、環境（空家の管理）など市民生活をサポートする事業の就業開拓
- ④ あわら市が主体となって実施する「介護予防日常生活支援総合事業」の受託支援（受託支援 対象者 21 件 契約金額 1,508,640 円）
- ⑤ ホームページに仕事の受付窓口として開設した、インターネット「Web 受注チャンネル」の利用による新規就業開拓
- ⑥ 農業支援事業において、さつまいも及びたまねぎの植付・収穫・販売を実施し、高齢者の就業機会の確保と地域農業の支援を図る

（３）会員の増強と組織の強化

- ① 入会説明会を毎月開催（第３火曜日午後）。また、福井県シルバー人材センター連合による「高齢者活躍人材確保育成事業」と連携した説明会を実施（年２回 ９月・２月開催）
- ② 会員の口コミによる「会員一人が一人の仲間を増やす運動」の推進
- ③ 福井県シルバー人材センター連合やあわら市、関係機関との連携の強化
- ④ 地区懇談会などによる会員相互の連帯意識の高揚
- ⑤ 会員とセンターが素早く情報を連携するため、SMS・LINE アプリ等のデジタル機能を活用
- ⑥ ホームページに入会者の受付窓口として開設した、インターネット「Web 入会チャンネル」の利用により入会の促進

（４）普及啓発活動の実施

- ① 広報「シルバーあわら」の発行（年２回、８月・１月発行）
- ② 福井県シルバー人材センター連合「高齢者活躍人材確保育成事業」と連携し、説明会チラシを２回発行、あわら市広報に農業支援事業の広告を掲載
- ③ シルバー事業の社会的意義を広く地域に周知するため、ボランティア活動をあわら市の行事に併せて開催（トリムマラソン大会等）
- ④ 「シルバーの日」の普及啓発に、会員募集・仕事募集のチラシをあわら市内のスーパー等にて配布

（５）技能講習会等の実施

- ① 福井県シルバー人材センター連合「高齢者活躍人材確保育成事業」と連携し「剪定」講習会を実施
- ② 業務の効率化を進めるため、スマホ講習会等の開催により会員のデジタル利用を促進（Smile to Smile・LINE アプリの登録推進）